

日本労働年鑑 戦後特集(第22集)

The Labour Year Book of Japan post war special ed.

第四篇 無産政党運動

第二章 日本共産党

六 選挙対策

敗戦後最初に行われる総選挙に際して日本共産党では、党の政策を人民の間に公然と闡明する絶好の機会であるとし、選挙対策委員会をもうけて早くから対策を協議した。この委員会が発表した「選挙闘争と労働組合運動」についての方針書の大要は次の通りである。

一、現在全国にわたって「賃金の大幅値上げ」「解雇反対即時復職」「食糧その他工場配給の公正化およびその管理」「戦争責任者、戦争犯罪人の経営からの追放」を叫んで闘争に立ち上っている労働組合の闘争を更に廣汎化し、これを全国的単一産業別労働組合の結成の方向におしよめる。革命的な選挙闘争はこの上に立つものでなければならぬ。

二、一地区、或いは産業別線に沿って工場代表者会議を招集する。この際共産党のスローガンを支持するすべての系統の組合との共同闘争、統一戦線の結成を考慮する。

三、食糧問題は単に工場内の食糧その他の配給を管理するのみでは解決されず、労働組合が官僚的な統制機構を廃止し人民による民主々義的な配給機構確立のための闘争の中心になるように指導する。

四、われわれが労働立法、食糧その他生活必需品の管理を要求し、民主々義憲法の制定を主張し貫徹するために闘うに当り、これを大衆的闘争と結びつけて行う限り、総選挙闘争も、議会闘争も決して議会主義の枠内に落ちこむことはない。

共産党では、早くから選挙闘争スローガンを中央委員会政治局で決定し、これを発表した。再度之に修正を加え、結局次のようなスローガンを公表した。

選挙闘争スローガン

一、一般総合スローガン

人民の生活の安定と向上のために

1、働かせろ、食わせろ、家を与えろ

2、賃銀即時大幅値上げ

3、働く農民に土地を与えろ

4、婦人のために自由と平等を

5、官僚統制と独占資本からの中小商工業の解放

6、戦争犯罪人を徹底的に追求しろ

7、人民による民主憲法の制定、一院制民主議会の確立

8、反動の巢窟官僚内閣をつぶせ

9、全人民は団結して共同戦線をつくれ

10、人民の希望民主戦線政府をつくれ

11、封建的専制々度、天皇制の廃止、人民共和政府の樹立

二、政治的文化的スローガン

- 1、一切の反民主主義団体と反動地下組織を根絶せよ
- 2、一切の人民抑圧法令『皇室に対する罪』を撤廃せよ
- 3、完全な政治的自由を与えよ
- 4、政治犯人を完全に釈放し、全面的に復権せよ
- 5、天皇主義利用政党を排撃せよ
- 6、戦争犯罪人、人権蹂躪犯罪人を厳重に処断せよ
- 7、日鮮労働者大衆の完全な提携万歳
- 8、民主主義諸国の平和政策を支持せよ
- 9、天皇主義的軍国主義的法制、文化教育制度反対
- 10、一切の民主主義勢力を結集し人民戦線を結成せよ
- 11、天皇制廃止、人民共和制府樹立

三、食糧問題に関するスローガン

- 1、元気で働けるだけ米を配れ
- 2、特権階級が闇にかくした米を人民の手へ
- 3、五穀一切の人民管理
- 4、民主供出、民主管理、民主消費
- 5、犯罪的農業会、食糧営団の解体
- 6、主要食糧強制買上反対
- 7、反動幣原内閣の飢餓政策反対
- 8、天皇制廃止、人民共和政府樹立

四、労働者に対するスローガン

- 1、最大限八時間、一般七時間労働制の確立
- 2、生活費を基準とする最低賃金制の確立
- 3、労働組合は労働者の手で
- 4、産業別単一労働組合を結成せよ
- 5、労働者を経営に参加させろ
- 6、天皇制廃止、人民共和政府樹立

五、農民に対するスローガン

- 1、肥料と農具、塩と衣料を即時配給しろ
- 2、小作料の徹底的減免、即時金納化
- 3、供出の官僚的強制反対、農民委員会を通じての民主的供出
- 4、山林原野遊休土地の農民への無償分配
- 5、地主の土地取上げ反対、土地耕作権の確定、土地を働く農民へ
- 6、戦争犯罪農業会を粉碎せよ。農民委員会を作れ
- 7、天皇制廃止、人民共和政府樹立

六、婦人青年に対するスローガン

- 1、男女同権の徹底
- 2、同一労働同額賃銀制の確立
- 3、有害ならびに危険労働の禁止
- 4、婦人の奴隷的状态よりの解放
- 5、婦人の生理的休養制の確立
- 6、十八歳以上の男女に選挙権、被選挙権を与えろ
- 7、軍国主義的教育制からの青年の解放
- 8、天皇制廃止、人民共和政府樹立

七、市民に対するスローガン

- 1、食糧、生活必需品の人民管理
- 2、戦災者に家と衣料を与えろ
- 3、農民の解放による食糧増産と配給量の引上げ
- 4、市民食糧管理委員会を作れ
- 5、財閥解体の徹底と戦時利得の全額没収
- 6、財閥富者へは累進課税、大衆課税の廃止
- 7、天皇制廃止、人民共和政府樹立

八、失業者、戦災者、復員兵士、引き揚げ邦人に対するスローガン

- 1、失業者、復員兵士、引き揚げ同胞の即時救済
- 2、戦災者、失業者の家賃、水道、ガス料金の全免、納税の減免
- 3、労働時間の短縮による失業者の完全雇傭
- 4、失業者委員会をつくれ
- 5、資本家負担の国営失業保険の即時制定
- 6、資本家全額負担の社会保険の制定
- 7、引き揚げ邦人収容所待遇の徹底的改善
- 8、軍閥、反動団体の陰謀にのるな
- 9、戦没者の遺家族の救済
- 10、天皇、大官、資本家、地主の大邸宅、遊休大建築物の解放

11、天皇制廃止、人民共和政府樹立

昭和二十一年四月における総選挙の当選者と得票数は左の通りである。

全国得票数

| | |
|------------------|---------|
| 東京 | 283,601 |
| 当選 野坂 参三(第一区) | 80,897 |
| 徳田 球一(第二区) | 75,876 |
| 神奈川 | 92,947 |
| 次点 中西伊之助(37,461) | |
| 千葉 | 53,978 |
| 群馬 | 39,688 |
| 埼玉 | 112,687 |
| 栃木 | 34,119 |
| 茨城 | 62,084 |
| 山梨 | 25,342 |
| 長野 | 160,776 |
| 当選 高倉 テル(51,360) | |
| 新潟 | 51,856 |
| 山形 | 19,987 |
| 青森 | 12,195 |
| 福島 | 39,287 |
| 秋田 | 127,894 |
| 宮城 | 26,756 |
| 岩手 | 17,629 |
| 北海道 | 171,694 |
| 当選 柄澤とし子(44,165) | |
| 静岡 | 48,525 |
| 岐阜 | 9,873 |
| 愛知 | 86,433 |
| 三重 | 23,610 |
| 石川 | 31,484 |
| 富山 | 9,416 |
| 大阪 | 146,345 |
| 当選 志賀 義雄(第一区) | 42,121 |
| 京都 | 60,432 |
| 次点 太田 典禮(28,196) | |
| 兵庫 | 71,983 |
| 滋賀 | 9,706 |
| 福井 | 12,632 |
| 奈良 | 17,690 |
| 和歌山 | 20,096 |
| 岡山 | 41,880 |
| 広島 | 29,474 |

| | |
|-------|-----------|
| 鳥取 | 15,484 |
| 島根 | 22,819 |
| 山口 | 29,076 |
| 徳島 | 5,833 |
| 香川 | 14,931 |
| 愛媛 | 24,769 |
| 高知 | 27,056 |
| 福岡 | 15,832 |
| 佐賀 | 11,762 |
| 長崎 | 1,163 |
| 熊本 | 11,345 |
| 大分 | 18,497 |
| 宮崎 | 9,043 |
| 鹿児島 | 9,131 |
| 合計 | 2,168,831 |
| 当選 五名 | 次点 二名 |

日本労働年鑑 第22集／戦後特集
発行 1949年8月15日
編著 大原社会問題研究所
発行所 第一出版
2000年2月1日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 戦後特集(第22集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)
